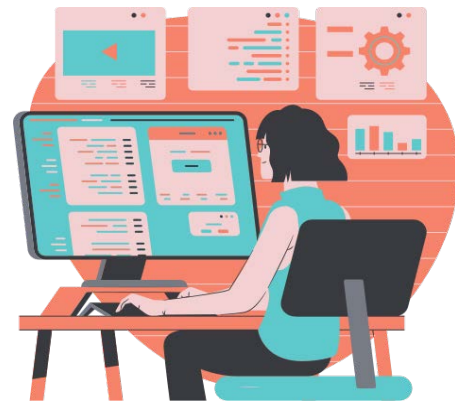


**専門知識は不要！**

# **ノーコードの基本と**

## **ノーコードツールを選ぶ際の ポイント**



# はじめに

近年耳にする機会が増えた「ノーコード」というキーワード。

「プログラミングの知識がない人」や「社内にエンジニアがいない企業」でも、簡単かつスピーディーにサービス開発ができるとして注目度が高まっています。

ノーコードツールを活用することで、「知識がないから…」などといった理由で諦めざるを得なかった企画が実現したり、社内業務を効率化し、生産性向上に繋がられるなどの、様々なメリットを得られる可能性があります。

ここでは、

● **最近ノーコードってよく聞くけれど、どんな種類があるの？**

● **ノーコードツールのサービスには、どのようなものがあるの？**

といったお悩みを持つ方に向けて、

ノーコードアプリ構築ツール「matomaru(マトマル)」を提供するクラブネッツが、「ノーコード」に関する基礎的な情報と、実際にmatomaruを活用して構築したアプリの事例をご紹介します。ノーコードツールを活用した事業戦略のための参考資料として是非ご活用ください。

## CONTENTS

はじめに

ノーコードとは？

ノーコードのメリット・デメリット／ローコードとの違い

ノーコード市場動向

ノーコードツールを選ぶ際のポイント

ノーコードツールを利用目的別に紹介

matomaruアプリプラン | ノーコードアプリ構築ツール

matomaruサービス紹介

# ノーコードとは？ | ノーコードのメリット・デメリット / ローコードとの違い

ノーコードとは、「ソースコードを記述することなく、アプリやWebサービスの開発をするサービス」のことです。通常、アプリやWebサービスを開発するには、プログラミング言語を用いてソースコードを書く必要がありますが、ノーコードツールを活用することで、1文字もソースコードを書くことなくサービスを開発することが可能になります。

## メリット

- **プログラミングの知識が不要**  
プログラミング言語などの専門知識が必要ないため、エンジニアでなくてもサービス開発が可能です。
- **開発コスト・時間の削減**  
プログラミングが不要なため、外部のエンジニアへ発注する必要がないことに加え、開発スピードも速いことから、サービス開発にかかるコストと、実装までの時間を削減できます。

## デメリット

- **複雑・大規模な開発や、独自システムの開発が難しい**  
ノーコードツールの多くは、用意されているパーツを組みあわせたり、決まった仕様での開発となります。そのため、複雑・大規模な開発や、自由度の高い独自システムの開発は難しいケースもあります。

## ローコードとの違い

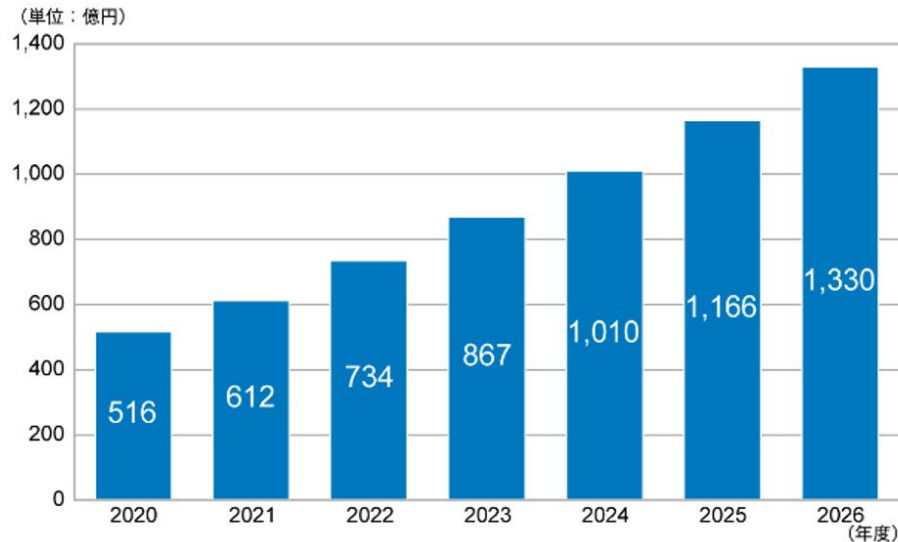
ノーコードに似た言葉で「ローコード」があります。ローコードとは、「必要最低限のソースコードの記述で、アプリやWebサービスを開発するサービス」です。ノーコードと比べ、開発の自由度が高くなるメリットがあるものの、最低限ソースコードを記述する必要があるため、開発スピードに多少の時間がかかります。

# ノーコード市場動向

従来、システムやアプリ開発はゼロからソースコードを書く「スクラッチ開発」が一般的でしたが、専門的な知識がなくても開発できるノーコード・ローコード開発が近年注目されています。

ITR※1の調査によると、ローコード／ノーコード開発市場の2021年度の売上金額は611億6,000万円になり、2020年度と比べて**18.6%増**となりました。

ローコード／ノーコード開発の需要は年々増えており、**2026年度は1,300億円を超える見通し**となっています。



出典：ITR 「ITR Market View：ローコード／ノーコード開発市場2023」

\*ベンダーの売上金額を対象とし、3月期ベースで換算。2022年度以降は予測値。

※1 ITRプレスリリース 2023年2月14日  
<https://www.itr.co.jp/topics/pr-20230214-1>

# ノーコードツールを選ぶ際のポイント

## 設計

### ✓ 利用用途が明確になっているか

ノーコードツールには「Webサイト構築」「アプリ開発」「ECサイト作成」「業務効率化」など、目的別にさまざまな種類があり、ツール・プラットフォームごとに得意とする開発の種類は異なります。そのため、自社に適したツールは何なのか、目的ごとに考える必要があります。

### ✓ 利用したいデバイスに対応しているか

Webサイトやアプリを作成する際は、あらゆるデバイスで対応可能なノーコードツールを選ぶようにしましょう。特にECサイトや店舗アプリはスマホで使用するユーザーも多く、モバイル対応をしていないと、ユーザーが離れてしまう可能性があるため注意が必要です。

### ✓ スキルに合っているツールか

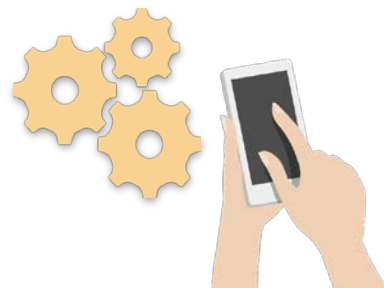
ノーコードツールはプログラミング言語に比べては簡単に利用することができますが、プログラミング経験者でないと扱いが難しいツールも存在します。そのため、ツール導入に不安がある場合は、専門的な知識が必要のない簡単なツールから始めることや、運用サポートを利用することがおすすめです。

# ノーコードツールを選ぶ際のポイント

## デザイン

### ✓ カスタマイズができるか

ノーコードツールはスクラッチ型の開発と比較すると、自由度や拡張性に制限があります。ツールによってデザイン性が異なってくるため、カスタマイズがどのレベルまで必要なのかをツール選定時に確認しておくことがポイントです。



## 運用・保守

### ✓ サポート体制が整っているか

ツールを導入した際に、不明点がでてきた場合すぐに質問できるようなサポート体制が整っていることは重要なポイントです。また、誰が利用してもある程度の操作が理解できるようなマニュアルが用意されているかなど、効率良く活用するためにも確認しておきましょう。

### ✓ 利用目的に合わせた料金プランがあるか

ノーコードツールは、ツールの利用目的や機能によって料金は異なってきます。無料プランや無料のトライアル期間を設けているノーコードツールもあるため、導入前に試してみることで最適なツールを検討することができます。



# ノーコードツールを利用目的別に紹介

## アプリ開発

iOS/Androidのモバイルアプリをノーコードでスピード開発できるツール。  
店舗アプリや業務用アプリなど様々な用途で設計が可能。

## Webページ制作

ノーコードでWebサイトの制作が可能なツール。  
ブログを書くような操作感でWebサイトが構築できる。

## ECサイト構築

ECサイトの構築ができるプラットフォーム。  
サイト構築から決済、売上管理まで一通りできるものもある。

## 業務効率・自動化

通常、ツール間のデータ連携を行うためには各サービスにおいて個別開発が必要となるが、ノーコードツールの利用で連携が可能。

# matomaru アプリプラン | ノーコードアプリ構築ツール

ノーコードでiOS／Androidのモバイルアプリを低コストでスピーディーに開発。  
コンテンツの変更や画像の差し替えも直感的な操作で簡単に。

販促活動に欠かせないポイントやスタンプだけでなく、アプリならではのプッシュ通知、  
継続利用を促すログインボーナスなど、数多くの機能を標準搭載しています。  
アプリデザインは、シンプルなレイアウトはもちろん、オリジナルにカスタマイズすることが  
できます。



## アプリ事例

## 飲食店 A

かつて販促媒体として、チラシやダイレクトメールをメインに販促活動を行っていた飲食店Aでは、コスト面での負担や、スマホ普及の時代背景から「新たな販促のためのアプローチツール」として店舗アプリを採用。  
アプリダウンロード特典をうまく活用したことで、ダウンロード数の増加に伴いリピーターの獲得にも成功しました。  
チラシやダイレクトメールだけではお客様の手元に届きにくかった新着情報を、アプリから旬なタイミングで配信をするなど、  
様々な施策で集客率をあげられています。



# matomaruサービス紹介

## matomaru とは？

アプリ・メール・LINEの販促ツール毎に  
バラバラの顧客データが一元管理で「マトマル」  
DMP(データ・マネジメント・プラットフォーム)サービスです。

※DMPとは、インターネット上の、ユーザーの購買履歴や属性データ、広告配信データなど様々なデータを一元的に管理し、マーケティングに活用できるツールを指します。



## 選ばれる3つの理由

1

「一括配信機能」で業務効率アップ

便利な一括配信機能で各ツールに紐づいた顧客に効率的にまとめてアプローチ！

2

「販促ツールを1つにまとめて」コスト低減

顧客接点の多様化に伴い、増加していくマーケティングツールにも対応し、低コストを実現！

3

集計・分析が1つの画面で比較しやすく  
販促ツール毎の抽出やまとめ作業がなくなり1つで見やすく、比較しやすく！

# matomaruサービス紹介

多種多様な業種・業態でmatomaru(マトマル)のアプリ導入を通して、企業の課題解決やお客様との繋がりを実感いただけています。

matomaruでは50以上の豊富な機能が手軽でリーズナブルに導入いただけます。自社で解決したい課題など目的に応じて効果的なアプリの販促方法をご案内致しますので、初歩的な疑問や細かなことでも、どうぞお気軽にお問い合わせください。

## アプリマーケティングに必要な基本機能からオプションまで豊富にご用意



※1 iPhone/iPadをポイント付与機として使用できるアプリです

※2 タブレットPOSの「スマレジ」と連携することで、購買履歴の閲覧も可能です。(スマレジ契約は別途必要)

**オプション機能**  
※オプション機能は別途契約が必要です

会社概要

<p>商号</p> <p>株式会社クラブネッツ (英文名:Club Nets Corporation)</p> <p>設立</p> <p>2004年9月</p> <p>資本金等</p> <p>302,630,000円 資本金:100,000,000円 資本準備金等:202,630,000円</p> <p>決算期</p> <p>6月30日</p> <p>役員</p> <p>代表取締役社長CEO 富安 仁 取締役COO 芦名 真也 取締役 大倉 奨貴 取締役 上野 裕治 取締役 鈴木 元 上席執行役員 関 匠 上席執行役員 高垣 俊勝 上席執行役員 中前 達也 上席執行役員 藤田 洋士 執行役員 波部 賀大 執行役員 荒谷 暢孝 監査役 田中 耕介</p>	<p>所在地</p> <p>東京本社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-28-13渋谷新南口ビル1F TEL. 03-5466-2277 FAX. 03-5466-2280</p> <p>大阪支社 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原1-5-28新大阪テラスキ第3ビル3F TEL. 06-6392-8551 FAX. 06-6392-8552</p> <p>金沢システム開発室 〒921-8051 石川県金沢市黒田1-300-3</p> <p>取引金融機関</p> <p>三井住友銀行、みずほ銀行</p> <p>適格請求書発行 事業者登録番号</p> <p>T4011001063485</p> <p>加盟団体</p> <p>ダイヤモンド経営者倶楽部 一般社団法人 大阪外食産業協会 大阪府印刷工業組合 一般社団法人 全国介護事業者連盟</p> <p>URL</p> <p><a href="http://www.clubnets.jp">www.clubnets.jp</a></p>
--	---

会社沿革

2000年	10月	CNポイントのサービスを開始	2017年	10月	CNポイント拡張の組換えシステム「CNサテライト」をリリース	
2001年	3月	CNポイントの端末機としてモバイル(無線)型ポイント付与端末機を採用	12月	データ・マネジメント・プラットフォーム「+DIRECT」をリリース		
2004年	9月	現在の株式会社クラブネット体制を発足	2018年	5月	LINE公式アカウント正規代理店として最上位の認定ランク「ゴールドパートナー」に認定	
2006年	1月	CNポイントをドコモポイントへ交換するサービスを開始	2019年	1月	QRコード決済サービス端末(StarPay)の提供を開始	
2008年	4月	ベトナムにおける共通ポイントカード事業の展開を決定	4月	マルチ決済サービス端末(PAYGATE Station)の提供を開始		
2009年	7月	楽天ポイントとの交換サービスを開始	2020年	1月	コインランドリー「ウォッシュステーション船橋」をオープン ※直営店舗	
2010年	12月	nanacoポイントとのポイント交換サービスを開始	2月	マルチ決済サービス端末(PAYGATE Station)にCNプリペイドが対応		
	12月	Tポイントとのポイント交換サービスを開始	7月	マルチ決済サービス端末(PAYGATE Station)にCNポイントが対応		
2011年	3月	1台の端末機で様々なポイントが貯まる「マルチポイント端末機」をサービスイン	9月	LINE社の「LINE Biz Partner Program」において		
	4月	「マルチポイント端末機」で、nanacoポイントサービスの運用を開始		「Technology Partner」(コミュニケーション部門)に認定		
	4月	「マルチポイント端末機」で、Tポイントサービスの運用を開始	2021年	3月	コインランドリー「ウォッシュステーション府中」をオープン ※直営店舗 2店舗目	
	11月	ヤマダポイントとのポイント交換サービスを開始	2022年	5月	LINE社の「LINE Biz Partner Program」において	
2012年	4月	JALのマイルとの交換サービスを開始		「Local Sales Partner」の最上位「Diamond」に認定		
2013年	1月	WAONポイントとの交換サービスを開始	2023年	3月	介護業界向けサービス「Care Loop」をリリース	
	2月	「CNポータル」をリニューアルオープン	5月	2023年度「LINE Biz Partner Program」で「Local Sales Partner」の「Diamond」と		
	7月	「マルチポイント端末機」で、ヤマダポイントサービスの運用を開始		「Technology Partner(コミュニケーション部門)」の「Premier」に認定		
	11月	「マルチポイント端末機」で、JALのマイルサービスの運用を開始	2024年	1月	ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)における ISO/IEC 27001を取得	
2014年	1月	「マルチポイント端末機」で、クレジット決済サービスを提供開始	2月	SHIFTグループに参画		
	7月	アフリエイトサービスを開始	2月	AIチャットボットサービス「SH-AI-N」をリリース		
2015年	5月	CNポイント対応ECショッピングカート「CNカート」を提供開始	5月	LINEヤフー株式会社の「LINEヤフー Partner Program」において、Sales Partnerの「Select」、		
	12月	ドットマネーby Amebaとの交換サービスを開始		Store Promotion Partnerの最上位「Premier」、Technology Partner」の		
2016年	3月	LINE公式アカウント(旧称LINE@)のサポートサービスを開始		コミュニケーション部門の最上位「Premier」の3部門で認定		
	7月	モバイル事業を分社化	11月	「LINEヤフー Partner Program」において、2024年度下半期のSales Partner「Select」に認定		
	12月	チャージ式プリペイド決済サービスを提供開始	12月	100%子会社である株式会社バリューワンを吸収合併		

クラブネッツは、2024年1月に情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の国際規格である「ISO/IEC 27001」の認証を取得しました。



JQA-IM2076

#### ■ 認証情報

組織名 : 株式会社クラブネッツ  
適用規格 : ISO/IEC 27001  
登録日 : 2024年1月26日  
認証登録番号 : JQA-IM2076  
認定機関 : 一般財団法人 日本品質保証機構 マネジメントシステム部門  
登録活動範囲 : 共通ポイントのプラットフォーム及び使用促進システムの開発、運用・販売  
スマートフォンアプリを活用した販促サービスの企画・開発・運用・販売

#### ■ ISO/IEC 27001認証の概要

組織の「情報資産」を保護し、顧客や利害関係者に「信頼」を与えるために制定された情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)に関する国際規格です。情報の機密性・完全性・可用性の3つをバランスよくマネジメントし、情報を有効活用するための組織の枠組みを示しています。

# matomaru

ひとつで販促まるごと管理

お問い合わせはこちらまで

株式会社クラブネッツ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-28-13渋谷新南口ビル1F

Tel:0570-000-615

平日 10:00~18:00 (土日祝定休)

**ClubNets**  
Team of professionals of sales promotion

問合せメールアドレス



[info@clubnets.jp](mailto:info@clubnets.jp)

企業サイト



<https://clubnets.jp/>